6

ひろい　公園

♡ よみ、いみ、文を 声に出して 読んで、それからノートに 書きましょう。

A　34 ページ

聞

よみ
ぶん
きく
きこえる

いみ
(1)きく・きこえる
(2)うわさ

だいじな ことを おとさずに 聞きましょう。

文
① はなしをしずかに聞きましょう。
② 耳をすまして、虫のこえを聞いた。
③ 赤ちゃんのなき声が聞こえる。
④ ポストから、しん聞をとってくる。

新聞　しんぶん

A　34 ページ

公

よみ
こう

いみ
(1)みんなのもの
(2)みんなのための

ここは、たくさんの子どもたちが あそんでいる ひろい公園です。

文
① 公えんで、おにごっこをした。
② 公えんのブランコにのった。
③ 公えんに、もっとゆうぐがほしい。
④ 公しゅう電わをつかってみた。

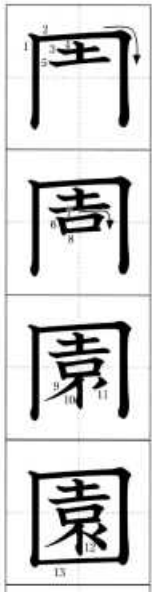
公園　こうえん
公しゅう電話　こうしゅうでんわ

A　34 ページ

園

よみ
えん

いみ
(1)にわ・はたけ
(2)ひとがあつまるところ



ここは、たくさんの子どもたちが あそんでいる ひろい公園です。

文
① ともだちと、公園であそんだ。
② おとうとがようち園に入った。
③ どうぶつ園でライオンを見た。
④ リンゴ園でリンゴをとった。

A　36 ページ

話

よみ
わ
はなす
はなし

いみ
(1)はなす
(2)はなし

つぎの しつもんに、ともだちと 話しあって こたえましょう。

文
① 電話で話す。
② えんそくのやくそくを話しあった。
③ 先生が、おもしろい話をした。
④ グリムどう話を読んでみたい。

話す・話しあう　はなす・はなしあう
おもしろい話　おもしろいはなし

♡よみ、いみ、文を声に出して読んで、それからノートに書きましょう。

7

画と書じゅん

A 38 ページ

画

よみ　が　かく

つぎのかん字は、それぞれ何画で書くでしょう。

文
① ず画こうさくは、三・四時かんめだ。
② 画ようしに、えをかいた。
③ ピクニックに行くけい画をたてる。
④ このかん字は八画です。

いみ
(1)(2)(1) え
(3)(2)(1) けいかく
せんをひいてくぎる

ずがこうさく　がようし
図画工作・画用紙

けいかく　はちかく
計画・八画

A 38 ページ

線

よみ　せん

かん字を書くときに、いちどに書く線や点を画といいます。

文
① たての線をひく。
② てん線にそって、きりぬく。
③ 線ろはつづくよ、どこまでも。
④ 電線にスズメがとまった。

いみ
(2)(1) せん
てつんどろ・どう

てんせん
点線

でんせん
電線

A 38 ページ

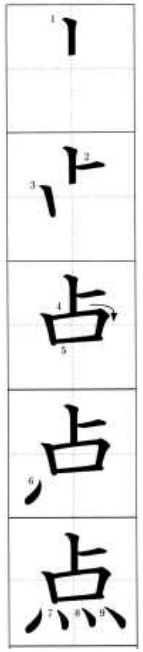
点

よみ　てん

かん字を書くときに、いちどに書く線や点を画といいます。

文
① テストで百点をとった。
② 点線にそって、かみをきりとる。
③ 文のとちゅうに、点をうつ。
④ 電車が、しゅう点のえきについた。

いみ
(1) てんすう
(2) てん
(3) ばしょ



A 38 ページ

数

よみ　すう　かず　かぞ　える

画の数を画数といいます。

文
① ノートに数字を書いた。
② さん数で、九九をならった。
③ 人数が、ひとりたりない。
④ イチゴの数を数える。

いみ
かず・かぞえる

さんすう　にんずう
算数・人数

かず　かぞ
数を数える

8

画と書じゅん

♡よみ、いみ、文を声に出して読んで、それからノートに書きましょう。

馬

B　38 ページ

よみ　ば　うま　ま

いみ　ウマ

文

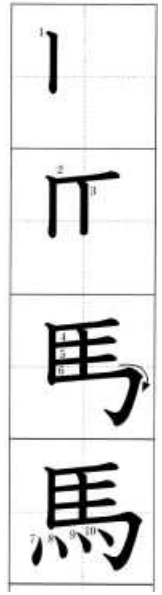
① 子馬が、草をたべている。

② 校ていで、馬とびをした。

③ 竹馬にのって、あるいた。

④ 馬車にのって、たのしかった。

つぎの かん字の 画数を たしかめましょう。「馬」



こうま　子馬・竹馬　たけうま

ばしゃ　馬車

方

A　39 ページ

よみ　ほう　かた

いみ　(1)むき　(2)やりかた

文

① 空の方をゆびさした。

② りょう方の手をあげた。

③ ましかくのことを、正方けいという。

④ 正しい書き方をおぼえよう。

かん字の 書き方には、きまった じゅんじょが あります。

せいほうけい　正方形

か　かた　書き方

工

A　39 ページ

よみ　こう　く

いみ　(1)ものをつくること　(2)ものをつくるひと

文

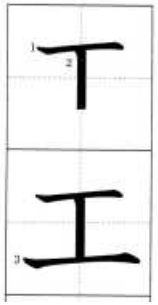
① ずエのじかんに、おめんをつくった。

② パンエじょうへ行った。

③ 道ろエじがはじまった。

④ ぼくのおとうさんは、大エさんだ。

（書きじゅんのきまり）上から下へ「工」



ず　こう　図工

だい　く　大工

羽

A　39 ページ

よみ　は　はね

いみ　(1)とりやむしのはね　(2)とりやウサギを数えるときのことば

文

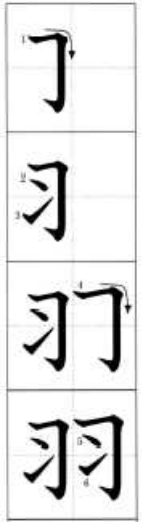
① ツバメが羽をひろげる。

② トンボの羽は、きれいだ。

③ お正月に羽子いたであそんだ。

④ ハトが三羽、とび立った。

（書きじゅんのきまり）左から右へ「羽」



はご　羽子いた

♡よみ、いみ、文を声に出して読んで、それからノートに書きましょう。

9

すみれと　あり

A　42 ページ

春

よみ　しゅん　はる

いみ　はる

春の道ばたに、すみれの花がさいています。

三 夫 春 春

文①春になって、サクラがさいた。
②そよそよと、春のかぜがふく。
③春休みにお花見に行った。
④三月には、春ぶんの日がある。

しゅんぶんのひ
春分の日

A　42 ページ

道

よみ　どう　みち

いみ　みち

春の道ばたに、すみれの花がさいています。

艹 首 道 道

文①えきまでの道を、ちずでしらべた。
②山で、道にまよった。
③道ろで、あそんではいけません。
④ほ道は、人があるくところだ。

どう
道ろ

ほどう
歩道

A　42 ページ

高

よみ　こう　たか・たかい　たかまる・たかめる

いみ　(1)たかい・たかさ　(2)すぐれている

高い石がきのすきまにもさいています。

亠 亩 高 高

文①せかい一高い山は、エベレストだ。
②せの高さをはかる。
③高学年と、なかよくなった。
④おにいさんは、高校生です。

こうがくねん
高学年

A　43 ページ

近

よみ　きん　ちかい

いみ　ちかい

たねはつぎつぎと近くの地めんにおちていきます。

丿 厂 斤 近

文①えきの近くにすんでいます。
②お正月が近づいてきた。
③えきへ行く近道がある。
④近じょのともだちと、あそぶ。

ちかみち
近道

きんじょ
近じょ

10

すみれと　あり

♡ よみ、いみ、文を 声に出して 読んで、それからノートに 書きましょう。

A　43ページ

地

たねは つぎつぎと 近くの 地めんに おちて いきます。

よみ　ち　じ

いみ　(1)つち　(2)ばしょ

文
① 学校のまわりの地ずを見る。
② 地下てつにのった。
③ 地めんに、大きなあながあいた。
④ 大きな地しんがあった。

地図　ち　ず
地めん　じ

A　44ページ

自

ありは、そのたねを 自分の すの中へ はこんで いきます。

よみ　じ　し　みずから

いみ　(1)じぶん・じぶんで　(2)ひとりでに・しぜんに

文
① 自ぶんのことは、自ぶんでできる。
② 自ゆうにあそべるじかんがほしい。
③ スーパーへ自てん車で行った。
④ 自ぜんを、たいせつにしよう。

自分　じぶん
自ぜん　し

A　44ページ

分

ありは、そのたねを 自分の すの中へ はこんで いきます。

よみ　ぶん・ふん・ぶ　わける・わかれる　わかる・わかつ

いみ　(1)わける　(2)たんい　(3)たちば

文
① 学校まで五分かかる。
② スイカは、水分がおおい。
③ 自分のことは、自分でやろう。
④ ケーキをはん分に分けた。

A　45ページ

外

せっかく はこんだ たねを すの 外に すてて います。

よみ　がい・そと　はずす・はずれる　ほか

いみ　(1)そとがわ　(2)はずす・はずれる　(3)よそ

文
① 外でいっぱいあそんだ。
② おには外、ふくはうち。
③ くじをひいたら、外れだった。
④ うちには外国のおもちゃがあります。

外れ　はず
外国　がいこく